

グラビア	地域を支える人 筒井俊博さん・奈良県	1
発掘！地域の希望のタネ	〈山鹿灯笼浪漫・百華百彩〉 熊本県山鹿市	5
用務にお任せ!	学校の協役として子どもたちの心も癒す存在に 澤井祥生	6
特集解題	物価高騰の中での国・自治体の予算編成	8
焦点	国連障害者権利委員会勧告とインクルーシブ教育 崔 栄繁	10
書評	森田長太郎 著『政府債務』 菅原敏夫	16

特集 物価高騰の中の国・自治体の予算編成

解説	「規模」ありきで後世に禍根を残す予算 —初の110兆円超予算	財政問題研究会	18
解説	2023年度地財計画と地方財政	飛田博史	28
	長期停滞と行き詰まる金融政策	服部茂幸	42
	社会保障負担の分かち合い —分断と抵抗を乗り越えるために	高端正幸	51
	2022年度の総合経済対策は有効か	中村稔彦	60
自治研活動レポート	栃木県内の自治研再興にむけて—栃木県本部	村野祐輔	70
	パネルディスカッション● 菅原敏夫+佐野ひかる+ 静岡発、コモンで行こう！ 三澤和也+廣瀬稔也+橋本和久		72
	第1分科会● 自治研入門！ 来たれ、地域の新たな主役！	齋藤富士雄	80
静岡自治研記録	第2分科会● アニメ！ マンガ！ コンテンツを活用した地域活性化	柳生貴史	82
	第3分科会● 高齢者に優しい各自治体・地域の取り組み	宮脇拓也	84
	第4分科会● 多様性が尊重される社会にむけて	戎 剛	86
	自治体の雑誌案内		69
	次号予告・編集部から		88

物価高騰の中での国・自治体の予算編成

11年連続で過去最大、初の110兆円超となったが、物価高騰対策など市民生活よりも防衛関係費の肥大化が目立つ国の予算、日銀の金融政策の影響や、社会保障費をめぐる議論、そして地方の視点からの総合経済対策の効果についても考えていきます。

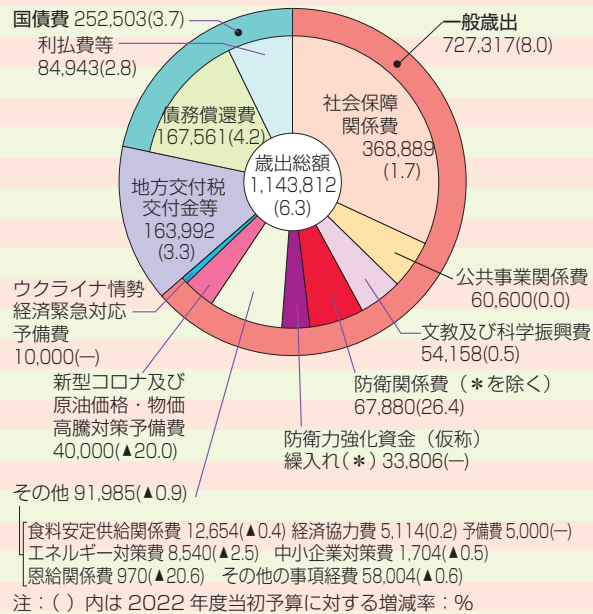
「規模」ありき、初の110兆円超予算

11年連続で過去最大を更新した国の予算。防衛関係費の肥大化に対して、物価高騰など市民生活に有効な手を打っているのでしょうか。  
(本誌一八頁)

過去最大を更新した2023年度の地財計画

2年連続で前年度を上回り過去最大の規模となった地方財政計画。概況、歳入、歳出から今年度の特徴について解説していきます。  
(本誌一八頁)

● 2023年度予算歳出の内訳 (単位: 億円) → 18頁



円安・物価高を招く日銀の異次元緩和を考える

世界各国の中央銀行などが利上げに向かう中、異次元緩和を続ける日本銀行の金融政策によって歴史的な円安が進んでいます。緩和策がもたらしたものは何か考えます。  
(本誌四二頁)

子育て支援など社会保障負担はどうあるべきか

防衛関係費が肥大化する中で、社会保障負担のあり方については議論が先送りされています。分断と抵抗を乗り越えるために、いま必要な議論はなにかについて考えます。  
(本誌五一頁)

目新しさに欠けた総合経済対策は効果を持つのか

物価高騰などを受けて新年度予算編成の前に政府が閣議決定した総合経済対策。しかし目新しさを欠いた同計画については批判や効果を疑問視する声があがっています。もっと持続可能な対策を提言します。(本誌六〇頁)